

税務会計論 II

科目ナンバリング ACC-304
選択必修 2単位

土幸 泰樹

1. 授業の概要(ねらい)

税務会計とは法人税等の課税所得を計算するための会計であり、一般的には制度会計の一類型として理解されています。わが国の企業は確定した決算を基に法人税法上のルールに則った課税所得を計算し法人税の申告を行っています。本講義では I に引き続き法人税の課税所得計算や税務申告を学ぶことで、実際の企業が行っている税務手続を学習していただきます。

2. 授業の到達目標

- ・法人税法の基礎知識を理解する。
- ・企業会計の利益と法人税の課税所得の関係について理解する。
- ・課税所得の計算方法を理解する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を20%程度、レポートを80%程度にして評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書
成道秀雄[監修] 坂本雅士[編著] 現代税務会計論 中央経済社

5. 準備学修の内容

前回の講義の復習を中心としてテキストを読み込んでください。

6. その他履修上の注意事項

テキストを持参してください。
税制改正情報は常に目を通すようにしてください。
私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
1 の復習(税務会計の意義)を行います。
- 【第2回】 益金の会計(1)
収益の計上基準と工事の請負について解説をします。
- 【第3回】 益金の会計(2)
受取配当等・有価証券の譲渡損益および評価損益について解説をします。
- 【第4回】 損金の会計(1)
売上原価・棚卸資産・評価損益について解説をします。
- 【第5回】 損金の会計(2)
固定資産・減価償却の基礎について解説をします。
- 【第6回】 損金の会計(3)
特別償却・資本的支出及び繰延資産について解説をします。
- 【第7回】 損金の会計(4)
給与等について解説をします。
- 【第8回】 損金の会計(5)
寄附金・交際費について解説をします。
- 【第9回】 損金の会計(6)
引当金・貸倒損失について解説をします。
- 【第10回】 損金の会計(7)
準備金・圧縮記帳について解説をします。
- 【第11回】 損金の会計(8)
使途秘匿金・租税公課について解説をします。
- 【第12回】 課税所得計算と欠損金の関係について解説をします。
- 【第13回】 法人税額の計算と税額控除について解説をします。
- 【第14回】 申告・納付及び申告内容の是正等について解説をします。
- 【第15回】 総まとめを行います。